

見えてないところもわかるんです！

プロジェクト名	ぞう 9月		
日付	2024年 9月 2日	記録者名	島田
園児			
本日のねらい・内容	<p>昨年、サンタさんからもらったLaQで、ベイブレードや王冠、車、観覧車などいろいろな物を作っているぞうさん。作り方の本には、どの形が何個いるかが書いてあり、それを見ながら作ったりしています。このLaQ。本当にいろいろな物が作れるようで、「もっといろんな物が作りたい！」との声が聞こえていました。たまたま本屋さんにLaQのカタログがあったので、持ってかえてみることに。カタログなので作り方や数などはありませんし、内側などはどんな風に作られているかももちろんわかりません。子どもたちの見えるところに置いておいたものの、あまり反応がなかったのですが、今やシワシワになるほど子どもたちが見ているんです。そう！カタログを見ながら自分で作っているんです。見えないところはいろいろ組み合わせてみて形にしていき、シュモクザメやカメ、ミニトリケラトプスまで！ここまで作るとはほんとうにすごい！自分が作ったのを友だち同士で見せ合いつつ、「ここはこうして作ったらできるよ！」とコツを教え合ったりする姿も見られています。子どもたちの豊かな感性と表現、図形へも関心や感覚、思考力など様々な育ちにつながっていることを感じます。</p>		



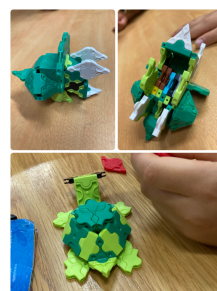
カタログを見ながら試行錯誤中！こういう時は無言...



これがカタログです。「このシュモクザメを作っとるんよ！」



チラッと写っていたお腹部分を見つ、他のところは組み合わせを考えて形にしていきました。出来上がったシュモクザメをうさぎさんに「はい。」と渡してあげる姿も。



ミニトリケラトプスのお腹はこうなってるんですって！同じ色のピースでカメも作っちゃいました！「このカメ、分解できるんよ！」と外したりはめたり...。自分で作ったからこそ分解もできるんです！

成長の視点

今後の展開